

第 104 回大腸癌研究会 広報委員会

議事録

日時： 2026 年 1 月 22 日（木） 9：30～10：00

場所： 浜松町コンベンションホール 5F 大ホール B（現地+Zoom 開催）

委員長：石黒めぐみ（東京科学大学）

委員： 島田能史（新潟大学）※、濱口哲弥（埼玉医科大学国際医療センター）※、藤田文彦（久留米大学）、母里淑子（埼玉医科大学総合医療センター）、森脇俊和（倉敷中央病院）※ ※Zoom 参加

欠席： 猪股雅史（大分大学）、岡 志郎（広島大学）、問山裕二（三重大学）
（五十音順、敬称略）

1. 報告事項

1) 2025.7.09

「小腸癌取扱い規約 第 1 版」発刊のお知らせを掲載した。

2) 2025.8.21

教育セミナー（第 3 回、第 4 回）のスライド掲載を完了した。

3) 2025.9.08

研究会会則の改訂を公開した。

名誉会員・特別会員のお名前を「役員・世話人等」のページに追加した。

4) 2025.9.29

「大腸癌治療ガイドライン医師用 2024 年版」の HP 掲載を完了した。

（8/29 に発行された＜正誤表＞も掲載した）

5) 2025.12.12

「遺伝性大腸癌診療ガイドライン 2024 年版」の HP 掲載を完了した。

6) 2026.1.19

アクセスレポート（2025 年 6 月～2025 年 12 月）を掲載した。

※「表示回数」は月平均で約 6.5 万件、「訪問者数」は月平均で約 3.2 万件。前回とほぼ横ばい。

他、論文掲載依頼：2 件 5 論文

施設情報の変更依頼：7 件（新規入会、退会除く）

倫理審査委員会承認後の研究情報の公開：3 件

(大腸癌肝転移 DB 委員会、化学療法委員会)

2. 作業中に事項に関する報告・検討

1) ガイドラインの HP 掲載

2024年7月に発刊された下記の3つのガイドラインのHP掲載について、残すは③のみ。

“年度内”には掲載完了する見込みである。

- ①「大腸癌治療ガイドライン医師用 2024年版」・・・掲載完了
- ②「遺伝性大腸癌診療ガイドライン 2024年版」・・・掲載完了
- ③「炎症性腸疾患関連消化管腫瘍診療ガイドライン 2024年版」

2) 学術集会での主題アンケート調査結果の HP 掲載について

前回委員会のあと、過去の学術集会の主題アンケート調査の有無を委員で手分けして確認いただいた。

⇒ 当番世話人にアンケート調査結果のHP掲載希望の意向を確認し、希望があれば掲載する。意向確認作業を進める。

3) 研究会の抄録集の電子版掲載について【継続中】

- ✓ 第58回以降の抄録集はHP掲載済み。
- ✓ 第57回（2002年7月）以前については、PDFの軽量化作業中であり、完了次第順次掲載していく。

3. 検討事項

1) 「取扱い規約」ページの構成の変更について

「小腸癌取扱い規約」が発刊されたため、「ガイドライン」のページと同様に、取扱い規約ページに入ったら「大腸癌取扱い規約」・「小腸癌取扱い規約」にまず大きく分かれるような形式とするのはどうか？

⇒ この方向で作業を進めることで合意した。



2) 「大腸癌研究会での臨床研究」ページのアップデート改善策：倫理審査委員会での審査終了時に指示用文書を渡す等フロー

- ✓ 倫理審査委員会で承認された際に、広報委員会に掲載用の研究概要を送付するよう、倫理審査委員会より漏れなくアナウンスいただいている。→現在、このフローは問題なく機能している。
 - ✓ 2025年2月に委員で手分けして研究 Status 確認した結果を HP に反映済み。
- ⇒ 今後も年1回の頻度で、研究 Status の確認を行うこととする。

3) 市民の皆様へ<アンケート>集計

- ✓ 2025.1月～2025.6月分のご意見を集計した（計61件：（自身が大腸がん患者：29件、患者の家族・友人：12件、医療関係者：12件、その他：8件））。
 - ✓ ほとんどが「役に立った」との意見であった。
- ⇒ 今後も半年に1回集計し、意見を確認していく。HP 運用に反映できる内容があるかどうか引き続き検討していく。

4) リンク先のアップデート

- ✓ 「臨床研究情報ポータルサイト（国立保健医療科学院）」のリンク切れを確認した。
- ⇒ 修正した。
- ✓ 前回委員会で意見のあった、C-CAT (<https://for-patients.c-cat.ncc.go.jp/>)
- ⇒ 追加した。

5) その他

特になし。

以上